

平成28年度「働き方改革」シンポジウムを開催しました。

栃木労働局は、平成28年11月9日（水）に栃木県庁研修会館において、栃木県との共催で「働き方改革」シンポジウムを開催し、「働き方改革で魅力ある職場づくり ～誰もが活躍できる いきいきとちぎ」をテーマとして、基調講演とパネルディスカッションを行いました。

会場には県内企業の担当者等約100人が参加され、誰もが活躍できる魅力ある職場づくりのための基調講演や取組を行っている企業の発表に耳を傾けておられました。

☆ シンポジウムでは、開催にあたって栃木労働局長より、挨拶がありました。

働き方改革については、政府における最大の課題として取り組んでおり、栃木県においても15戦略の中で活気ある栃木を作るということで進めているテーマの1つです。

栃木労働局と栃木県とが両輪になって働き方改革を進めていくということで、今回のシンポジウムは共催での事業として開催しました。

働き方改革はこうしなければならない等の決まりはなく、各企業がその課題や状況に沿って取り組んでいただく必要があり、本シンポジウムにおける基調講演、各企業の取組状況等を参加者の皆様が持帰って有意義なものとしていただきたいと思います。



白兼栃木労働局長

☆ 基調講演は、宇都宮大学の末廣啓子教授より、「働き方を考える～誰もが活躍できる環境づくりのために～」をテーマにご講演をいただきました。

☆ パネルディスカッションでは、「働きやすい職場づくり」に取り組んでいる栃木県内の企業3社より、自社での取組みなどの発表をいただきました。

コーディネーター：末廣 啓子 氏

パネラー：石塚 玲子 氏（ケーブルテレビ株式会社 管理部 課長）

大澤 佐知子 氏（メルテック株式会社 管理課長 兼業務革新室 室長）

水沼 貞夫 氏（株式会社コジマ 総務人事本部 部長）

野中 壽雄（栃木労働局雇用環境・均等室働き方・休み方改善コンサルタント）

詳しくは、<http://www.pref.tochigi.lg.jp/f06/work/fukushi/documents/h28wlbhandbook.pdf>
(栃木県労働政策課作成：ワーク・ライフ・バランスハンドブック)にてご覧ください。